

2024年度GLP欧州短期 海外調査報告会

Presented by

柴田光輝 キム・ソヨン 榊原将暉 前原優風 田口蒼一郎

谷川陽海 高橋空 石田宗嗣 坂田綾香 ハツ橋賢 印藤康介

はじめに

欧州短期海外調査とは？

<目的>

ヨーロッパに赴き現地大学生との討論会、企業・国際機関でのヒアリング調査や視察などを通して、EU政治経済の現状、各国の経済や文化の特質についての理解を深める。

<やること>

- ・基礎ゼミナール(欧州短期海外調査用)への参加

exテキストの輪読、現地でのプレゼンの準備

- ・現地研修への参加(2024年度はフランスではパリに5日間、ドイツではデュースブルクに2日間、フランクフルトに3日間滞在)

- ・帰国後の調査報告書の作成

目次

FR フランス関連

1. パリ紹介
2. 交流授業(パリ市立大学)
3. 野村フランス 視察
4. Station F 視察
5. パリ日本文化会館 視察
6. 在仏日本国大使館 視察
7. Le Village by CA 視察
8. 講演会 & ヴェルサイユ宮殿見学

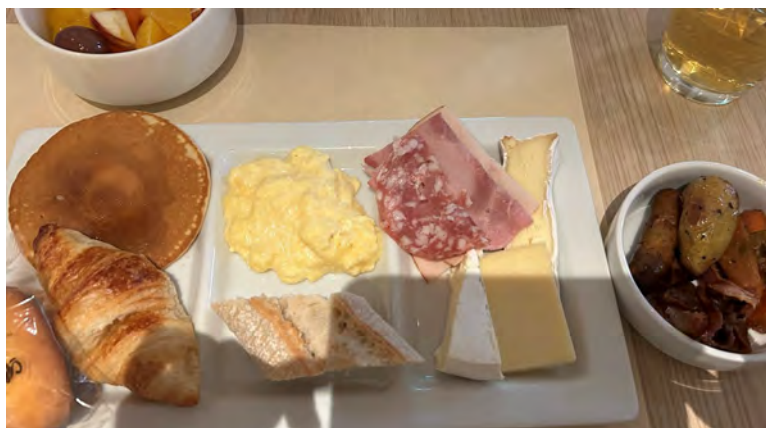
DE ドイツ関連

9. ケルン大聖堂 見学
10. ランドシャフトパーク 見学
11. デュースブルク紹介
12. ホーホフェルト小学校 & 移民統合政策局 視察
13. フランクフルト紹介 & マブチモーター 視察
14. Honda R&D 視察
15. 終わりに

パリ紹介



PARIS



Mercure Paris De Lyon

交流授業
@パリ・シテ大学



パリ・シテ大学

野村フランス視察報告

視察の概要と学び 榊原将輝

視察の概要

- 野村フランスでの視察を実施
- 欧州市場の現状と業務内容を学習
- Ms. Marine Mazet (Rates Strategist):
 - 欧州経済の地位低下とアメリカとの差異
 - 欧州市場の現状と課題
- 金澤啓樹氏 (フランス拠点長):
 - フランス拠点の業務内容
 - 旧リーマン・ブラザーズのオフィス
 - エッフェル塔・セーヌ川近くの好立地

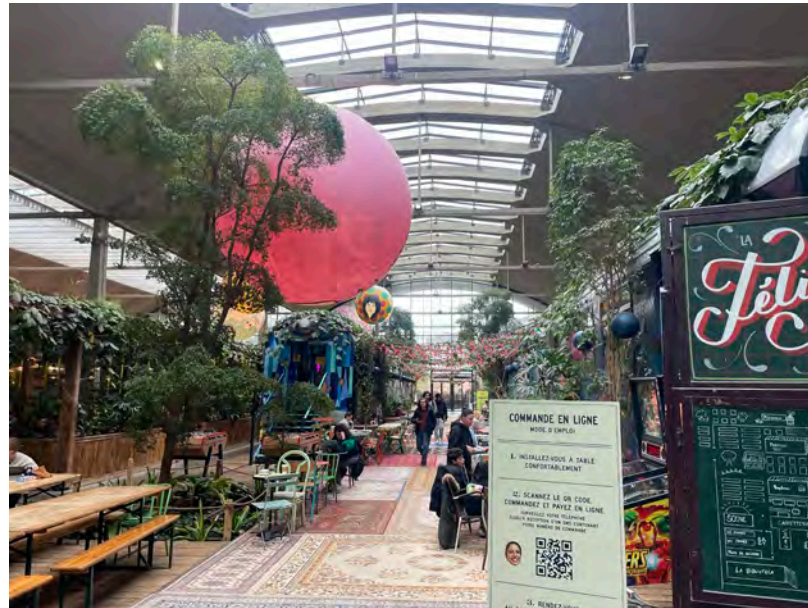
つづき 質疑応答 まとめ

- 規制遵守とコンプライアンス:
 - フランス・EUの金融規制の遵守が主業務
 - 企業の信頼性向上とリスク管理に貢献
- 質疑応答:
 - ウクライナ情勢の市場への影響
 - 各国のリスク対策と市場の不確実性
- まとめ:
 - 日本企業の欧州進出の課題と成功要因を学ぶ
 - 野村フランスの業務理解と市場動向の深化

STATION F

STATION F

スタートアップ企業とそれを支援する大手企業が交流するためのスタートアップキャンパス。各企業のオフィス意外にもイベントスペースや地元の人も利用できるカフェテリアが併設されている。



パリ日本文化会館





設立の背景

- 日本の文化をパリの人々に発信
→ 良好な日仏関係を築く



主な活動



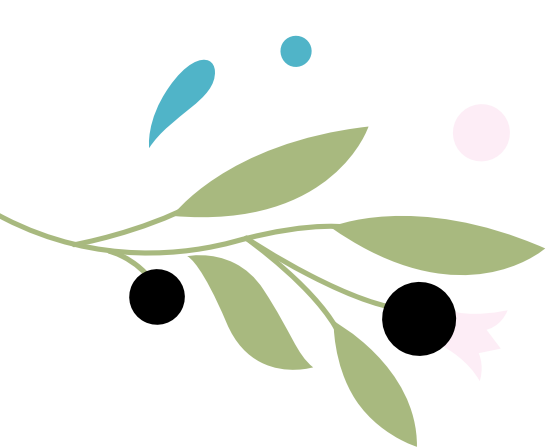
文化芸術交流



海外における日本語教育
および日本研究



知的交流



在仙日本国大使館



日本国大使館

Le Village by CA (Crédit Agricole)

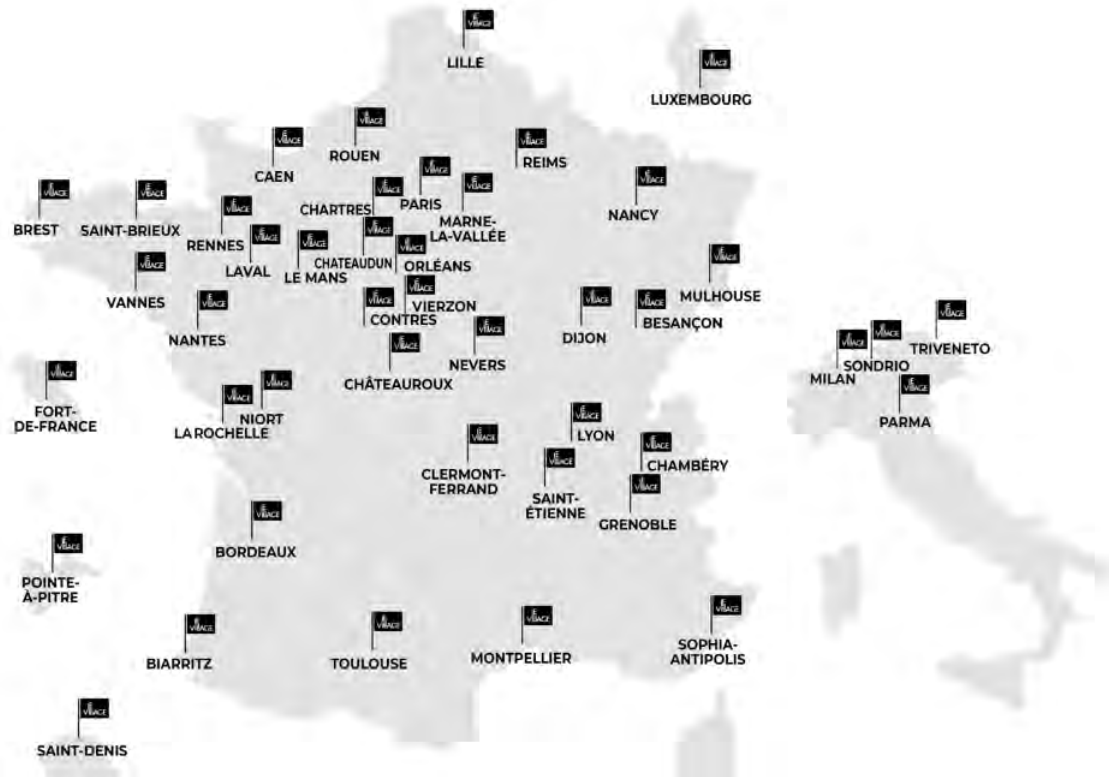
2/21訪問

田口蒼一郎



Le Village by CA

DISCOVER OUR NETWORK



インキュベーション センター

- 資金
- オフィス
- ネットワーク

Define \Rightarrow Enable \Rightarrow Scale

1. プログラムに参加し、「ラボ」に入る
2. 事業の特色を考えたビジネスプロジェクトの立案
3. プロジェクトを実行しイノベーションの引き金を引く
4. プロジェクトを軌道に乗せ、イノベーションを持続させる

Q. シリコンバレーとの競争やEUの規制をどう乗り越えるか？

A. 「**自国や地域のためにスタートアップする**」という需要は少なくない。それに応えることがまず重要。また、規制は市場にとっても必要。しかし真に優れたイノベーションは、規制をひっくり返すこともなる。最終的には、市場全体との安定性を求め、かつ**規制をリードするような存在**となるようなことが理想。そうしたスタートアップのアクセラレーションを目標にしている。



屋上からの眺め

安發氏講演会 &ヴェルサイユ宮殿

安發明子氏 講演会

安發明子(あわあきこ)氏

パリ在住の研究者

主な分野: 子どもの福祉・権利、家庭政策

講演会の要旨: 日仏の福祉における違い

- ・福祉に対する認識差
- ・犯罪率と福祉の関係
- ・教育の違い
- ・「社会」の捉え方
- ・仏福祉が抱える課題



ヴェルサイユ宮殿見学

パリ活動の最終日は自由行動でヴェルサイユ宮殿へ！

中心地からのアクセス：電車で1時間ほど

⇒我々の集合は7:15でした...

なんとなく見学するなら半日で十分！

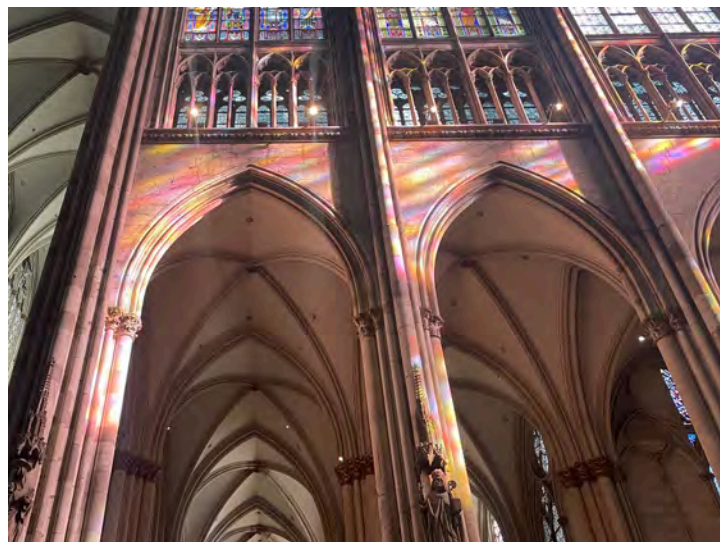
逆に離宮も含めて見学するなら少なくとも一日は必要



ケルン大聖堂

ケルン大聖堂

パリ～デュイスブルク間の移動途中で立ち寄ったケルン大聖堂。
ゴシック様式とステンドグラスが素敵だった。



ランドシヤフトパーク
@デューズブルク



Landshaftspark

旧ティッセン製鉄所
↓
景観公園



デューズブルク紹介



Duisburg University

ホーホフェルト小学校
& デュースブルク市移
民統合政策局

ホッホフェルダー・マルクト小学校 視察



- 移民児童の割合: 98%が移民のバックグラウンド
- 課題
 - 教室・教師・予算不足
 - 厳しい家庭環境(親がいない / 刑務所にいるケースも)
 - 言語の壁(ドイツ語を話せない児童多数)
- 学校の取り組み
 - ファミリーセンターとして機能
(朝食提供・心のケア・親の就労・生活支援)
 - 高学年が低学年にドイツ語を教える制度
 - アイデンティティの確立支援

デュースブルク市移民統合事務局 視察



- ◆ 移民統合事務局の役割
 - 言語教育・雇用支援の充実
 - 在留許可・市民権取得のサポート
 - 移民を「社会の一員」として統合
- ◆ 印象に残った点
 - 統合の鍵は「仕事と社会参加」
 - 教育を通じた次世代の社会統合
 - 東アジアでも今後必要な取り組み

フランクフルト紹介 & Mabuchi motor 視察

欧州短期海外調査 フランクフルト



デュイスブルク→フランクフルト

DB・ICE(ドイツ国鉄・高速鉄道)

デュイスブルクからフランクフルトまでは、
高速鉄道を利用して移動しました。
フランスからドイツまでの移動で使った
ユーロスターではなく、ICEという
ドイツ国内用の国鉄を利用しました。



フランクフルト市内

欧州中央銀行

欧州中央銀行（ECB）は、ユーロ圏の統一的な金融政策を担う中央銀行です。1998年6月1日に設立され、本部はドイツのフランクフルトにあります。

欧州中央銀行は「ユーロ圏の金融政策の決定」や「ユーロ紙幣の発行」を行なっています。

左の写真は以前欧州中央銀行があった跡地にあるユーロのモニュメントです。欧州中央銀行は、現在フランクフルト市の東に移転しています。



フランクフルト市内

フランクフルト中央駅

フランクフルト中央駅は、ドイツ国内でハンブルク中央駅に次いで二番目に乗降客数が多い駅です。ただ、駅前や近くのカイザー通りはかなり治安がわるいことで有名で、

ドラックの密売人やスリなど犯罪が多くなっています。

地元の人々は、「フランクフルトは中央駅のすぐ近くに金融街があるため、ある程度駅の近くでの犯罪(密売など)は黙認されており、金融街に犯罪が波及しないようにしている」と話していました。



欧州短期海外調査 マブチモーター



会社概要

会社名

マブチモーター株式会社

所在地

千葉県松戸市

事業内容

小型DCモーターの開発・製造・販売

設立

1954年



マブチモーターの強み

モーターの圧倒的シェア

マブチモーターは車のモーターで世界一位を獲っており、特にドアミラー用モーターやドアロック用モーターのシェアは70%を超えています。



DCモーターとは

DC(=直流電流)モーター

DC(Direct Current)を電源として動作する小型のモーターで、扇風機やエアコンといった家電製品や車、ロボットやラジコンカーなどの玩具など幅広い電化製品で用いられています。

マブチモータードイツ支社

MABUCHI MOTOR (EUROPE) GmbH

マブチモーターのヨーロッパ支社でフランクフルト国際空港から10kmほどの位置にある。ヨーロッパや中東などを担当

欧州市場における顧客ニーズに迅速かつ的確に対応するため、現地での研究開発と販売活動を行っている。マブチモーターの高品質な小型モーターを、欧州を中心とした広範な地域の自動車、家電、精密機器メーカーなどに提供している。

MABUCHI MOTOR (EUROPE) GmbH

標準化戦略とM&Aによって事業拡大をはかっている。

マブチモーターでは、オーダーメイドで顧客に合わせたモーター作りではなく、標準化され安価でも高品質なモーターの製造が得意。

近年では、スイスの医療用モーターの会社を買収したことで、医療用モーターをはじめとした高単価、低ロットの製品の製造にも力をいれている。

Honda R&D

Honda R&D(ドイツ、フランクフルト)

- イギリス、イタリア、ベルギーにも拠点を持つが、ドイツのフランクフル트에置くこの拠点が技術開発の点で最大規模。
- ヨーロッパの他社製品の性能分析、エネルギー関連事業の知見をホンダの製造拠点到にフィードバック。近年はEMS(エネルギーマネジメントシステム)に注力。
- 「規制化と実装の早いヨーロッパ、実現可能性の壁を作る日本」



終わりに

Thank you for listening!